

2020年11月13日作成

2020年食品表示検定試験受験者の皆様へ（第22回初級・中級および第10回上級）

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い

一般社団法人食品表示検定協会

第22回食品表示検定（初級・中級）および第10回食品表示検定（上級）の開催にあたり、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等の趣旨に沿い、受験者の皆様が安全かつ安心してご受験いただけるよう、できる限りの対策を講じてまいります。

受験者の皆様におかれましても、新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 試験当日の体調・状況確認の実施

試験当日来場前に必ず検温を行い、37.5℃以上の発熱がないことを確認してください。

受験票内の「健康調査票」に体温を記入し、以下の項目に該当しないことを確認してください。

健康調査票は試験会場にご持参いただき、チェックのうえ回収いたします。

・試験日前2週間以内における体調および状況

- ・平熱を超える発熱がある
- ・咳や喉の痛みなどの風邪の症状がある
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
- ・嗅覚や味覚の異常がある
- ・普段よりも身体が重く感じる、疲れやすいことがある
- ・新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある

※上記の内容に1つでも当てはまる場合は、来場・ご受験をご遠慮ください。

※上記に該当し試験を欠席した方、感染が心配で欠席した方も、受験料の返金や次回検定への振替などの措置はございません。

2. マスクの着用

試験当日はマスクを持参し、会場内では必ず常時着用をお願いします。

※マスクの着用のない方は、受験をお断りする場合があります。

3. 会場内での混雑緩和

試験会場への入室開始は、通常より15分前倒しとしています。余裕を持ってご来場ください。

入場時やトイレなどでは、他の受験者との間隔に十分な距離を保ってお並びください。

また、試験前後や休憩中も会話はお控えください。

退出の際は、会場の規模や人数により、時間差での退出の可能性ありますのでご了承ください。
エレベーター等での混雑・密集を避け、階段利用などのご協力をお願いします。

4. 来場時の手指消毒

各試験会場出入口付近に、手指消毒のためのアルコール消毒液を設置します。手指消毒を行ったうえでの入場をお願いします。

5. 換気の実施

試験時間中に、換気のためドアの開放、窓の開閉可能な場所では窓の開閉、また会場内の換気設備等を利用のうえ随時換気に努めます。それに伴う若干の音の影響について予めご了承ください。
室温の変化に対応できるよう、容易に着衣・脱衣できる服装でご来場ください。

6. 会場における対策

- ・試験監督者は全員当日勤務前に検温し、体調に問題が無いことを確認のうえ対応いたします。
- ・試験監督者はマスクおよびフェイスシールドを着用し、手洗いを徹底します。
- ・座席はできる限り間隔を設けます。
- ・試験の前後に、試験教室の机上や設備の消毒を実施します。

(初級・中級の試験の際は、午前中の初級試験終了後に、消毒を実施します)

7. その他試験当日のお願い

- ・試験会場で体調不良になった場合は、直ちにその旨を試験監督に申し出てください。
- ・試験中に咳などの激しい症状がみられた場合は、検温のうえ退室いただく場合があります。
その場合は再度試験教室への入室はできませんのでご了承ください。
- ・携帯用アルコールティッシュや携帯用消毒液などご持参いただいても構いませんが、試験時間中は鞆にしまってください。

なお、今後新型コロナウイルス拡大の影響により、国や自治体から施行中止要請等がなされた場合には、検定試験の中止や試験地区単位での施行中止などが生じる可能性もあります。その際は速やかにHP、メール配信などで受験者の皆様へご連絡いたします。